

カンダにご縁のあった方にお届けします！

第18号

発行日：2009.5

酢豚に「パイナップル」



TOMさんの少年野球日誌 No.4

この記事は、代表取締役「神田 智昭」が担当しました。

イチローに学ぶ

春たけなわの今日この頃、ニュースレター「酢豚にパイナップル」の読者の皆様、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。
毎々格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて！野球シーズン到来です。

我が南野球スポーツ少年団、燕中学校野球部、北越高校野球部も全国制覇に向け、YES WE CANです。

今年は、WBCの日本の二連覇で幕を開けましたね！

私が一番に感動したのは、優勝を決めたのが、イチロー選手に打順が回ってきてセンター前ヒットで決めたことです。

日本が二連覇したのは、イチローの強い気持ち、強い目標設定（夢）があったからだと確信したからです。



イチローの気持ちがチーム全員に伝わったのです。

メンバーそれぞれが自分の役割を理解し、ミスをカバーし合い、失敗し

てもあきらめず、次に結びつけ、目標に向かって戦っていったのです。

イチローがいなかったら韓国に負けた時点で、強い気持ちは、欠けていったと思います。

イチローのいなかった北京オリンピックでわかります。

チームには、絶対的なリーダー（強い気持ち、強い目標設定“夢”を持っているリーダー）がいるのです。

イチローのイメージは、個人主義で、協調性に欠け、とっつきにくく、冷たい感じがします。

チームをまとめグイグイと引っ張っていくタイプではないように思いますが、強い気持ちをもって目標に向かう行動を徹底的に見せていくことで、チームが一つになっていくのだと確信したのです。

やっぱり野球は、すばらしい！

最後に、私の師の言葉です。

- 一、闘志なくして勝利なし、相手に負けない気迫を持つ事。
- 二、執念なくして勝利なし、あきらめず球際に強くなる事。
- 三、努力なくして勝利なし、人に倍する努力する事。
- 四、決断なくして勝利なし、目標に向かってやり抜く信念を持つ事。
- 五、責任感なくして勝利なし、あらゆる行動に誇りと責任を持つ事。

神田 智昭

社員紹介



こんにちは事務の長谷川です。そろそろ、衣替えの季節かと思

います。衣替えって気持ちがいいですね！ですが、私は衣替えの時期が本当に嫌いです・・・。

みなさんは衣服と衣服の間に何か見たことがありますか？！

5mm位の長さで体が茶色で・・・。尻尾にふさふさの毛が生えているんです!!(;´Д`)/

動きも遅くてすぐやつつけられますが、本当に不気味な虫がいるんです・・・。

あまりにも気持ち悪くて調べたら、【ヒメカツオブシムシ】と言う名前でした。

衣類や乾燥食品を食害する甲虫らしいです。目撃したことがある方は「ああ～!!」ってなると思いますが、まだ見たことがない方はどんな虫？！って思われていると思います。

あんな虫が衣服にいると思うとぞっとしますよ～

知らない方は、ネットで【ヒメカツオブシムシ】を検索してみてください！

ちなみに・・・事務の中でこの虫を目撃している人も数名いて・・・。一時話題になりました。

近々きっとまたカツオブシマンとの戦いが始まります(-_-;) まだ不思議で気持ち悪い虫がいるんです。また紹介します。

ちなみに虫がいるからと言って不潔ではありませんよ・・・。

株式会社 **カンダ**

〒959-1272

新潟県燕市杉柳912

TEL:0256-63-4541 (代表)

FAX:0256-64-2960

e-mail:kanda@kankuma.co.jp

http://www.kankuma.co.jp/



仕入課のお仕事

この記事は、仕入課の「池川 晃治」が担当しました。

仕入課の普段の業務について申し上げます。

僕の所属する仕入課の業務内容は、まさに仕入に関するあれこれです。

大雑把には、コンピューターのマスター管理・仕入交渉・商品の発注手配、などでしょうか。

コンピューターのマスター管理は弊社の基幹システムとして、また仕入窓口としての交渉事は営業セールスと対をなすものとして、いずれも重要な業務になります。

そして商品の発注手配! 日々の業務の中でもこれが一番時間に追われたり、手間がかかったりするところの多い業務です。

皆様から頂くご注文品を全て予測して、それを前日に弊社倉庫内に完璧にそろえておく、これが出来たら抜群だと思うのですが現実はいきません。悩める毎日です。

もちろん悩みだけではなく楽しいこともあります。例

えば県外の仕入先様とのやり取りです。

皆さんいろいろな方言でお話くださるのですが、特に年配の方の話される言葉の中には“聞き取りさえできない方言”がたくさんあったりして正直しんどくなることも…。

でも多少聞き取りにくくても、それぞれの地方・地域の皆さんの人と成りを垣間見せてくれる“方言”はとってもいいですね。

※京都出身の僕としては、やっぱり関西弁を喋って下さる方には気楽な気持ちになって嬉しくなっちゃいます(^o^)

皆様今後共お引き立ての程よろしくお願い致します。



「ブレイクタイムクイズ」

この記事は、営業部の「奥村 耕一」が担当しました。

◆鳥の次は豚、不況に追い打ちをかけるものは後を絶ちませんね。

この間まで桜がきれいに咲き誇っていたと思ったら、もうすぐゴールデンウィークに突入ですね。

時の経つのは本当に早いものです。仕事にも慣れ、気持ちが緩みだした新人さんもいるかも知れませんね。

さて今月の問題です。

水道の蛇口で、ひねるタイプのものでなく、バーを上下させるタイプのものがありますよね。昔は押し下げると水が出て上げると止まるものが多かったのですが、「ある出来事」以降に作られたものは、全て「上げると水が出て、下げると止まる」仕組みのものに変わったそうです。さて、その「ある出来事」とは一体何でしょうか。

ちなみに、私は「押し上げて水を止める」タイプの蛇口に慣れきっていたので、今でも水を止めるつもりでレバーを押し上げて、勢いよく水を飛び出させることがあります。

では正解発表です。

正解は「阪神 淡路大震災」です。

震災当時、落下物が蛇口のレバーにあ

たり、貴重な水が出っぱなしになることが多くあったそうです。

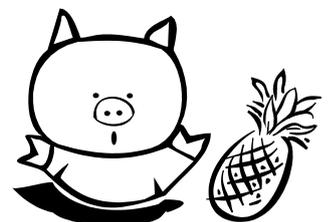
その防止策として、蛇口の上げ下げを逆にしたということです。

さて、今月はもうひとつ!



ここに写っているのはだれでしょうか?

正解は、



酢豚に「パイナップル」

カンダにご縁のあった方にお届けします!



株式会社カンダ
〒959-1272

新潟県燕市杉柳912

(流通センター入口)

TEL: 0256-63-4541 (代表)

FAX: 0256-64-2960

e-mail: kanda@kankuma.co.jp

http://www.kankuma.co.jp/

ホームページもご覧ください
<http://www.kankuma.co.jp/>